



一学習会のお知らせ一

主催：市民セクター政策機構



「憲法改正！？国民投票の問題点」

➤拡大版「社会運動」読書会 / 「社会運動」は市民セクター政策機構発行の季刊誌です。

すでに昨年の参議院選挙において改憲勢力が3分の2を超えました。いよいよ憲法改正が現実味を帯びてきました。安倍首相は「憲法改正について最終的に決めるのは国民だ。国会において議論を進めずに、国民の権利行使に対してふたを閉めていいのか」と発言しました。でも、その前に国民投票？ 今まで経験したことある？ 今回は生活クラブのシンクタンクである市民セクター政策機構が企画しました。私たち市民が安心して暮らしている社会を子どもたちに手渡すためにはどうしたらよいのでしょうか？

- ・ 果たして、国民投票が実施される可能性はどの程度あるのか？
- ・ 国民投票制度の問題点は何か？
- ・ 国民投票が実施される場合、私たち市民はどのように対応すべきなのか？

を考え、皆で何をどのように心構えをしたらよいのか議論したいと思います。

パネリストは現在「国民投票の総て」を執筆しつつ、日本の国民投票制度の問題点を指摘されている、ジャーナリストの今井一氏。進行は季刊「社会運動」編集長の白井和宏氏。定員は60名です。下記参加申し込み用紙にて早めに申し込みして下さい。

- 日時 3月25日(土) 10:00 ~ 11:50
- 場所 エルプラザ4階・大研修室 札幌市北区北8条西3丁目
- 参加費 無料 (申込切 3/18 (土) 古封筒に入れ本部川瀬宛に提出)
- 事前に社会運動1月号購読希望の方は下記申し込み用紙に記入して下さい。業務便で届け、代金800円/冊は当日会場にて精算します。
- 問い合わせ ☎011-665-1717 生活クラブ本部 川瀬まで
※託児が必要な方は人数に限りがありますので早めに提出して下さい。

キリトリ

「憲法改正！？国民投票の問題点」参加申込書

本部 川瀬宛

支部名 _____ 支部 _____ 班・戸配コード _____

氏名 _____ 連絡先 _____

託児者名 _____ 月齢 _____ 歳 プレリギー _____ 無 ・ 有 _____

※社会運動 1月号(憲法特集) 購読 希望する 冊 ・ しない _____